

目次 Contents

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 3 新型コロナワクチンの接種について | 15 地域おこし協力隊通信 |
| 4 まちの話題 | 16 図書館だより |
| 6 いちご一会とちぎ国体 | 18 新・下野市風土記 |
| 7 レッツスポーツ | 19 国民年金だより |
| 9 保健便り | 20 暮らしの情報 |
| 12 障がい福祉瓦版 | 38 7月のカレンダー |
| 13 環境トピックス | 39 国際交流員ウィルペルトのコラム |
| 14 生涯学習だより | 40 イベントカレンダー |

※掲載写真の一部は、撮影時のみマスクをはずしています。

今月の表紙

ゆうがおの実でふくべ細工に挑戦

今月の表紙は、石橋中学校美術部生徒のふくべ細工体験です。生徒たちは思い思いのデザインでふくべの実に穴を開け、色を塗って個性豊かなランプシェードを制作しました。生徒への指導は、市の市民活動補助事業に認定されている下野かんぴょう・ふくべ振興の会が行いました。

素材となっているふくべは、私たちが普段、かんぴょうとして食しているゆうがおの実です。古く

から、種を採るために大きく育てられたゆうがおの実は、果肉を取り除き乾燥させることで、小物入れや民芸品などに加工されてきました。ふくべ細工は栃木県の伝統工芸品にもなっています。

下野市のかんぴょう生産量は日本一で、県内の生産量のおよそ半分を占めています。食べるだけではなく、インテリアや実用品などのさまざまな分野での活用が期待されます。

小山地区 定住自立圏

野木町 ひまわりフェスティバル

小山地区定住自立圏とは、小山市・下野市・野木町・結城市が連携・協力し、人の流れの創出を図る取り組みです。その取り組みの一つとして、各市町の情報を掲載していきます。

今回は野木町の第31回ひまわりフェスティバルです。満開のひまわり畑に囲まれ、感染症対策を行ったうえで、野木町観光大使の鈴木杏奈さんのライブや楽しいステージイベントを行う予定です。会場では、模擬店や各種催しで皆さまをお迎えします。

■開催日 7月30日(土)・31日(日)

■場所 野木第二中学校南側

■問い合わせ先 野木町産業振興課商工観光係
☎0280(57)4153



■人口と世帯（6月1日現在）

人口/60,061人 (+6)、男性/29,862人 (+8)、女性/30,199人 (-2)、世帯数/25,183世帯 (+49)

下野市公式
ツイッター

市ではホームページの最新情報や、災害発生時の避難場所などの情報配信を行います。右の二次元コードからアクセスできます。

下野市公式アカウント @city_shimotsuke

